

令和 8 年 5 月 18 日
学習院大学

令和 11 (2029) 年度以降の総合型選抜 (A0) における
出願資格並びに合否判定の方法及び基準の変更について (国際文化交流学部)

令和 11 (2029) 年度入学者選抜より、国際文化交流学部において、下記のとおり総合型選抜 (A0) の出願資格 (指定する外部の英語資格・検定試験の基準を変更) 並びに合否判定の方法及び基準を変更いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 指定する外部の英語資格・検定試験の基準の改訂

	試験の種類	スコア等
変更前	TOEFL iBT® (ITP 除く)	
	令和 8 年 1 月 20 日以前の受験	50 点以上
	令和 8 年 1 月 21 日以降の受験	3.0 点以上
	IELTS	Overall Band Score 4.5 以上
	TOEIC® L&R	600 点以上
変更後	<u>TOEFL iBT® (ITP 除く)</u>	<u>4.0 点以上</u>
	IELTS	<u>Overall Band Score 5.5 以上</u>
		<u>1095 点以上</u>
	TOEIC® L&R + <u>TOEIC ®S&W</u>	<u>(ただし、各内訳は L&R 785 点以上及び S&W 310 点以上を必須とする)</u>

2. 合否判定の方法及び基準

変更前	出願資格を証明する書類、外部の英語資格・検定試験の成績証明書、志望理由書、小論文、口頭試問により総合的に判定します。
変更後	<u>第一次選考</u> 出願資格を証明する書類、外部の英語資格・検定試験の成績証明書 (4 技能)、志望理由書により総合的に判断し合否判定を行います。
	<u>最終選考</u> 小論文、口頭試問により総合的に判断し合否判定を行います。

以 上